

3 講義メモ

酵素をまきこ!

振り回し、刺激を入けると、動くようになる。

1日、暖かいところに12時間、動かすようになる。

だから、大切に保管しよう!

グレートボードは、1つあれば、色々使える。

糖尿病の検査にも役立つ!

高校でも、導電性紙を作製できる。

グルコース濃度(高) → 電気を通りやすい。

抵抗 (大) (小)

電圧 (大) (小)) わかると。

電流 (小) (大)

電力 (小) (大) (小)) 不思議...

ドジエルの好物 → ドラセキ

作者は未来を予言していた!?

2112年には、可能にはなるかも

炭 = カーボン

(カーボンの「フ」は、
レベル感だよ!?)

「フ」の墨汁を使って書いた文字には、
電気が流れる。

(濃) が良い!

おもしろいコンセプト!

これ、全部混ぜると
ガリッ。

「フ」のカーボンの墨汁で習字
貴重な体験。

グルコース自体は、甘い。

「フ」のカーボンの墨汁は LED (灯)

「フ」のカーボンの墨汁は LED だよ。

やはり、グルコースの多量の違い。

「フ」のカーボンの墨汁の甘さは、人工甘味料。

透明ゴムは意外簡単につくれる!!

シリコンがたい。

毛糸は。

4 感想

テーマ「酵素でバイオ発電」と聞いて、ピンとくるように、実際深く考えれば、ふかふかあります。でも、参加できなかった、分からはかたして自分の中の知識をより深く学ぶことができませんでした。今、学校の授業で習っている生物基礎や化学基礎などを越えた「知識」「わくわく」を知れて、本当に楽しかったです。嬉しいことです。また、今回の実験が将来、最先端の医療技術になるかもしれないことはとてもすごいことだと思ったり、それは貴重な体験をすることができ、感動をしました。東北大学のみなさんに優しく教えてくださり、好きはことだけを日々研究できる人の笑顔、そしてニコニコ話しかけてくれる感じが、今回の実験に参加できて、本当に、楽しかったです。ここで得た知識がまかせのうちに、頑張ります。ありがとうございました =)